

地域で学び、地域で支えよう



認知症サポーター養成講座

認知症は誰もがなりうる身近な病気です。

八女市では、**認知症になっても安心して暮らせるまち**を目指して、「認知症サポーター」を養成しています。

認知症サポーターってどんな人？

何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を**あたたかく見守る応援者**です。

認知症サポーターになるには？

○講座内容（一例）

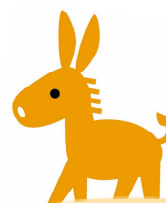
- ・認知症の原因となる病気や症状
- ・当事者の気持ちや接し方の工夫
- ・相談先や支援の紹介

○開催要件

市内の会場で、受講者5人程度から開催できます。

○申込方法

「認知症サポーター養成講座受講申込書」を下記窓口へご提出下さい。



ロバ隊長
「認知症サポーターキャラバン」
のマスコット

当事者の方が安心して
できる声掛けをしたい



もっと認知症の
理解を深めたい



【お問合せ窓口】

地域包括ケア推進室 地域包括ケア推進係

☎0943-24-9466

八女市HP
はこちら→



地域で学び、地域で支えよう！

ハ女市 認知症

キッズ

サポーター

養成講座



9月は「世界アルツハイマー月間」です。この期間中、全国で建物をオレンジ色にライトアップし、認知症への理解を広める活動が行われています。

現在、全国で約500万人のキッズサポーターが誕生しています。

◆ 認知症キッズサポーターってどんな人？

認知症を正しく理解し、声かけや手助けなど身近な範囲で認知症の人や家族を支える応援者です。

◆ 認知症キッズサポーターになるには？

・講座内容

専用テキストを用いた講座

(認知症の症状、認知症高齢者への声かけ方法)

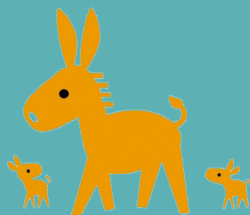
紙芝居、寸劇、詩の朗読 など

・対象者

ハ女市の小・中学生(4年生以上)

・開催場所

学校等へ訪問し開催します



【お申込み窓口】

地域包括ケア推進室 地域包括ケア推進係 ☎24-9466

